

- 1 温室効果ガスの排出量と吸収量をプラスマイナスゼロにする社会のあり方を何という？
① 情報化社会 ② 循環型社会 ③ 脱炭素社会 ④ 高度経済成長社会
- 2 地球温暖化の主な原因であり、その排出量を世界全体で実質ゼロにすることが目指されている物質を何という？
① 温室効果ガス ② 揮発性有機化合物 ③ 微小粒子状物質 ④ 光化学オキシダント
- 3 持続可能な開発を実現するために国連が掲げた世界共通の目標を何という？
① IPCC ② SDGs ③ NGO ④ COP
- 4 地球温暖化を防ぐために、2015年に採択された国際的なルールを何という？
① ジュネーブ議定書 ② ヘルシンキ宣言 ③ 京都議定書 ④ パリ協定
- 5 地球温暖化を防ぐために、すべての国が参加して定めた国際的な取り決めを何という？
① バーゼル条約 ② カルタヘナ議定書 ③ 京都議定書 ④ パリ協定
- 6 廃棄物の発生を抑え、資源を無駄なく利用することで環境負荷を減らす社会の仕組みを何という？
① 持続可能な社会 ② 少子高齢化社会 ③ 循環型社会 ④ 多文化共生社会
- 7 3Rのうち、ごみの発生そのものを減らす取り組みを何という？
① リサイクル ② リフューズ ③ リデュース ④ リユース
- 8 消費者が製品を購入する際に、環境への負荷ができるだけ少ないものを選ぶとする活動を何という？
① グリーン購入 ② エコマーク ③ リサイクル運動 ④ 環境アセスメント
- 9 容器包装や家電など、特定の製品ごとに適切な処理を義務づけた法律を総称して何という？
① 家電リサイクル法 ② 個別リサイクル法 ③ 自動車リサイクル法 ④ 容器包装リサイクル法
- 10 京都議定書に盛り込まれた、国同士で二酸化炭素などの削減量を売り買いできる仕組みを何という？
① 環境アセスメント ② 排出量取引 ③ クリーン開発メカニズム ④ 共同実施
- 11 資源の有効利用を促進するために、製品の設計や廃棄に関するルールを定めた日本の法律を何という？
① 資源有効利用促進法 ② 特定家庭用機器再商品化法
③ 容器包装リサイクル法 ④ 循環型社会形成推進基本法
- 12 環境保全と経済発展の両立を目指し、1992年にブラジルで開かれた会議を何という？
① 生物多様性条約締約国会議 ② 地球サミット ③ 気候変動枠組条約締約国会議 ④ 国連人間環境会議
- 13 温室効果ガスの排出量から吸収量を差し引いて、実質ゼロにすることを、カタカナ語で何という？
① エコマーク ② カーボンフットプリント ③ エネルギーミックス ④ カーボンニュートラル
- 14 温室効果ガスの代表例であり、化石燃料を燃やすことで大量に発生する物質を何という？
① メタンガス ② フロンガス ③ 二酸化炭素 ④ 亜酸化窒素
- 15 地球温暖化を防ぐために削減が求められている、二酸化炭素などの気体を何という？
① 石油資源 ② 鉄鉱石 ③ 温室効果ガス ④ 石炭資源
- 16 2015年に国連で採択された、持続可能な世界を実現するための17の国際目標を何という？
① ODA ② NPO ③ SDGs ④ CSR

